

別記様式第14

(その1)

非常警報器具及び設備点検票(非常警報器具(器具名称記入))									
名 称		〇〇〇〇〇飯店				防 火 管 理 者		選任されている場合は氏名記載	
所 在		〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇				立会者		点検者又は立合者の氏名を記入	
点検種別		機器・総合		点検年月日		〇〇年〇〇月〇〇日～ 〇〇年〇〇月〇〇日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 〇〇〇〇飯店 TEL 000-0000-0000			
		〇〇 〇〇				住所 〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇			
点 検 設 備 名		操作部・複合装置		製造者名型式等		増 幅 器		製造者名型式等	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容	
				機 器 点 検					
非常電源 (内蔵型)	外 形								
	表 示								
	端 子 電 圧			V					
	切 替 装 置								
	充 電 装 置								
結 線 接 続									
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況							
		外形							
		表示							
		機能							
	操作部・複合装置	外形							
		表示							
		電 圧 計		V					
		スイッチ類							
	ベル・サイレン	ヒューズ類		A					
		継 電 器							
		表 示 灯							
		結 線 接 続							
	予備品等	接 地							
		予 備 品 等							
		外 形							
取 付 状 態									
音 鳴 動 方 式	音 圧 等								
	一斉 区分 相互 再鳴動								
表 示 灯									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

放 送 器 等 備 設	起 動 装 置	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		押 し ボ タ ン 等				
		発 信 機 ・ 非 常 電 話				
		自動火災報知設備との連動				
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		表 示				
		電 圧 計	V			
		ス イ ッ チ 類				
		保 護 板				
		ヒ ュ ー ズ 類	A			
		継 電 器				
		計 器 類				
		表 示 灯				
		結 線 接 続				
		接 地				
		回 路 選 択				
		2 以 上 の 操 作 部 等				
		遠 隔 操 作 器 の 連 動				
		非 常 用 放 送 切 替				
		※地震動予報等に係る放送切替				
		回 路 短 絡				
		音 声 警 報 音				
		火 災 音 信 号				
		マ イ ク ロ ホ ン				
		予 備 品 等				
		ス ピー カ ー	外 形			
	取 付 状 態					
	音 圧 等					
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動			
	音 量 調 整 器					
		表 示 灯				
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		○			
	外 形		○			
	機 能		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号リに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その３）

		総 合 点 検						
音響装置・スピーカーの音圧								
総 合 作 動								
備 考	特記事項があれば記載する。なければ、記載不要。							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- | | |
|----|---|
| 備考 | <p>1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。</p> <p>2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。</p> <p>3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。</p> <p>4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。</p> <p>5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。</p> |
|----|---|